2026年6月3日 動物の診療やケア等でSFTSに感染したと推定される獣医療従事者症例の時点を修正しました（黄色部分）

重症熱性血小板減少症候群

(Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome：SFTS)

2026年4月30日現在
（次回2026年8月末頃掲載予定）

2013年3月4日、SFTSは感染症法における4類感染症、全数把握対象疾患に定められた。これまで(2026年4月30日現在)に1,273症例が感染症発生動向調査に届出されている。男女比は1：1で、届出時点の年齢中央値は75歳だった。前回集計分（2026年1月31日）からの届出数（遅れ報告を含む）の増加は21例であった。

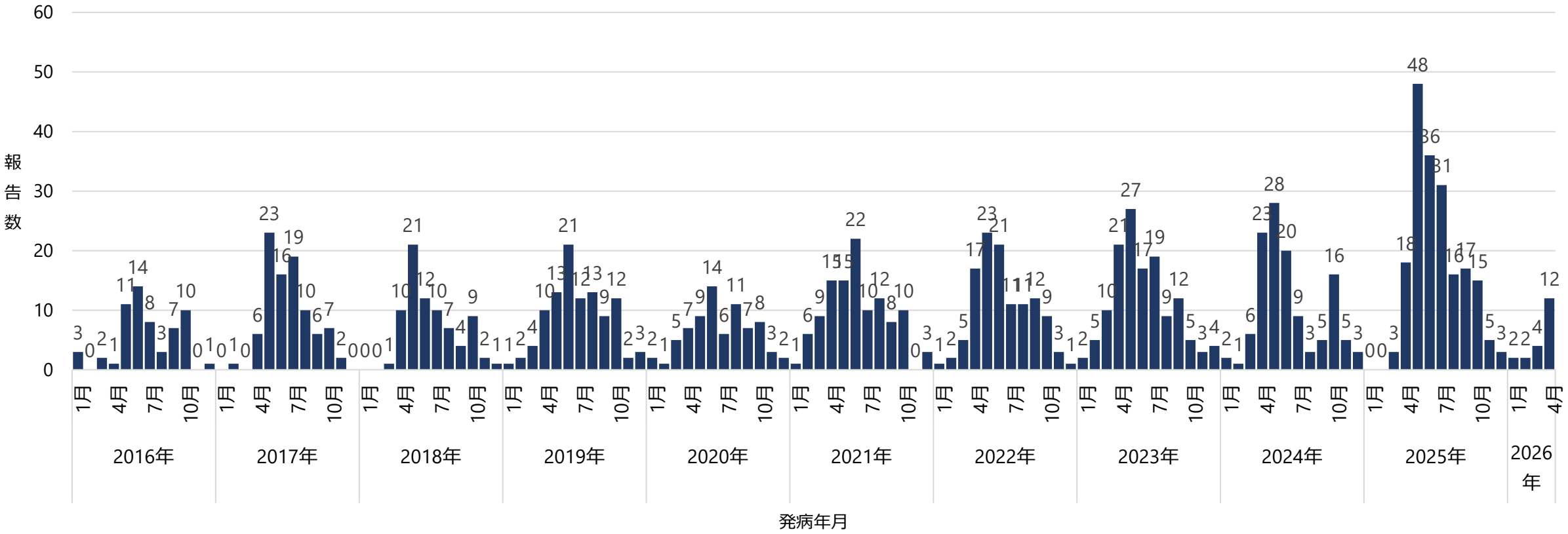
なお、感染症発生動向調査とは別に、届出が求められる前に発病した4例（すべて死亡例）が把握されているが本報告には含まれない。

表1．基本情報（2013年3月4日以降届出分、2026年4月30日現在）

		生存例	死亡例	合計
届出数		1,141	132	1,273
性別	男	557	76	633
	女	584	56	640
年齢	中央値	75.0歳	80.5歳	75.0歳
	～20代	16	0	16
	30代	16	0	16
	40代	21	0	21
	50代	69	3	72
	60代	247	16	263
	70代	417	43	460
	80代	315	57	372
	90代～	40	13	53

注）**死亡数は感染症発生動向調査への届出時までに死亡し、死亡例として届出された症例の集計であり、届出後に死亡した症例は含まない。実際の死亡数及び届出症例における致命率はより高い可能性がある。**また自治体による公表情報とは異なる場合がある。
なお、感染症発生動向調査とは別に、届出が求められる前に発病した4例（すべて死亡例）が把握されているが、本報告には含まない。

図1. 2016年1月以降に届け出られたSFTS症例の発病時期(n=1,098、2026年4月30日現在)



発病年月が2015年以前の症例および、記載のない6例は図に未記載

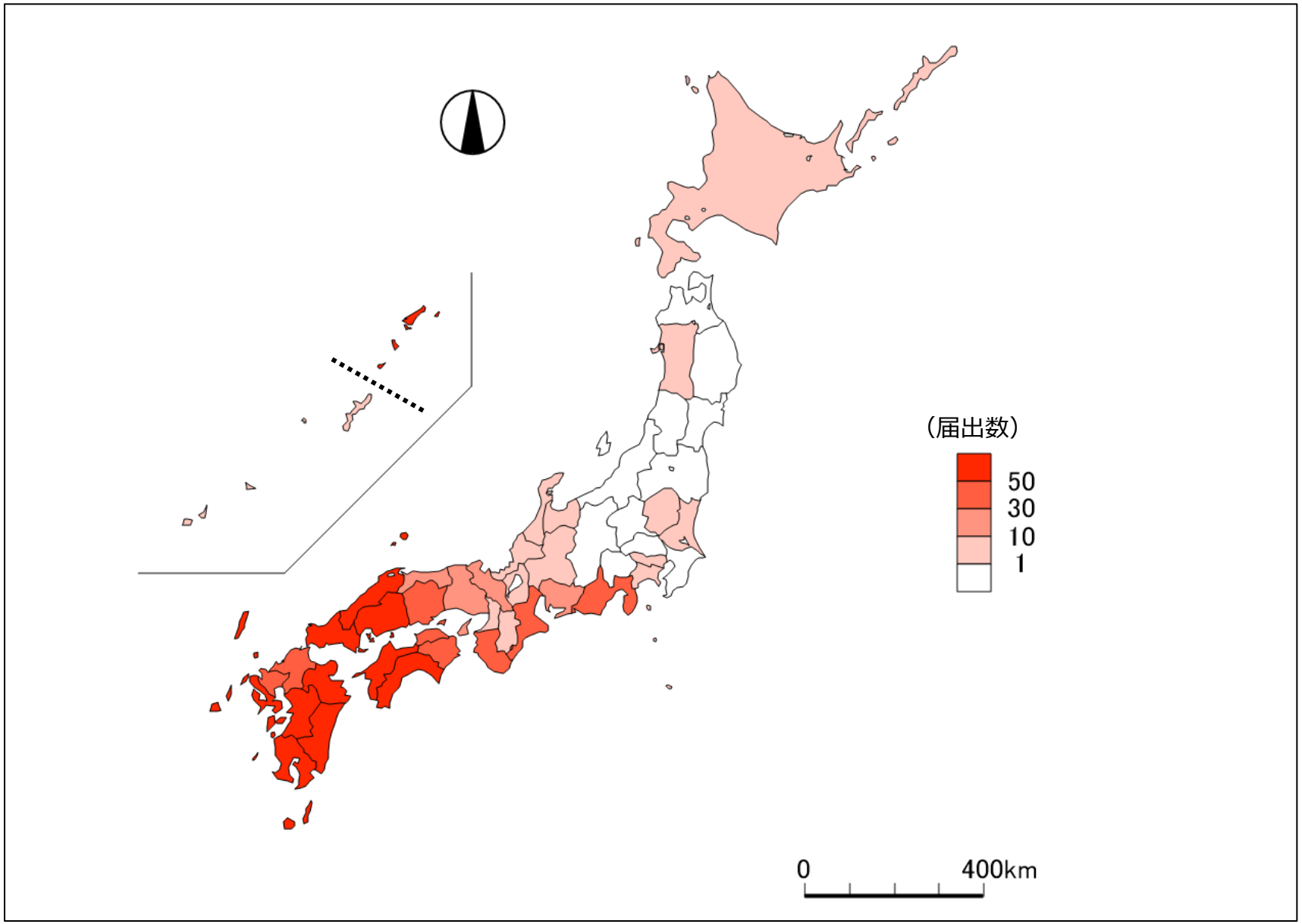
表2．生存及び死亡数の年次推移（n=1,259、2026年4月30日現在）

発病年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
死亡†	14	16	11	8	8	4	5	5	9	12	9	11	15	1
生存※	26	45	49	52	82	73	97	70	102	104	125	110	177	19
総計	40	61	60	60	90	77	102	75	111	116	134	121	192	20

†死亡数は感染症発生動向調査への届出時までに死亡し、死亡例として届出された症例の集計であり、届出後に死亡した症例は含まない。実際の死亡数及び届出症例における致命率はより高い可能性がある。

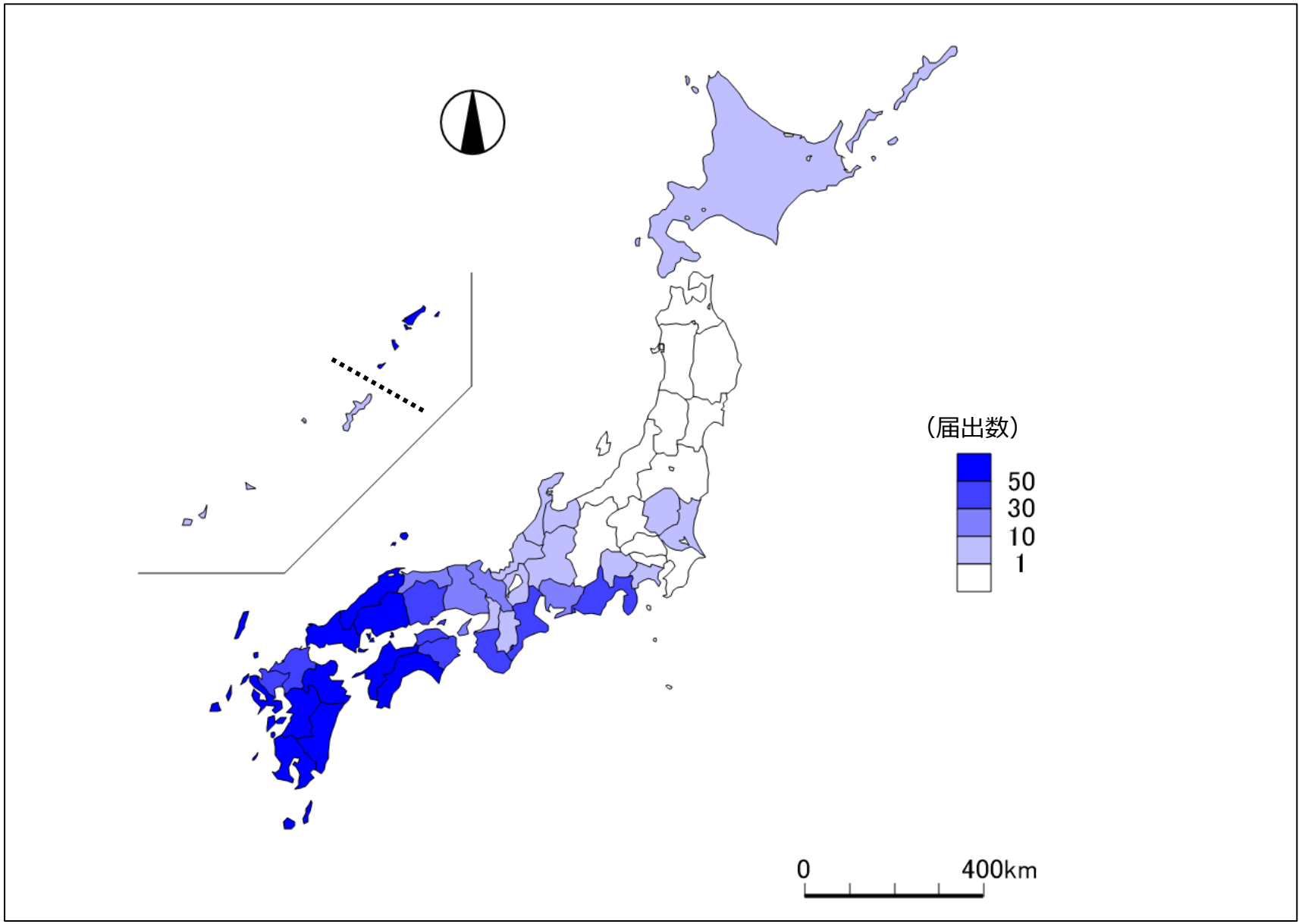
※届出症例のうち届出開始日（2013年3月4日）以前に発病・死亡した8例および、発症年の記載のない6例は表に未記載。なお、感染症発生動向調査とは別に、届出が求められる前に発病した4例（すべて死亡例）が把握されているが、感染症発生動向調査には届け出られてないため、本報告には含まない。

図2．SFTS届出症例の**届出地域**（n=1,273、2026年4月30日現在）



届出都道府県	届出数
北海道	1
秋田県	1
茨城県	1
栃木県	2
東京都	2
神奈川県	2
富山県	2
石川県	2
福井県	4
岐阜県	1
静岡県	34
愛知県	13
三重県	38
滋賀県	1
京都府	21
大阪府	8
兵庫県	26
奈良県	1
和歌山県	45
鳥取県	13
島根県	65
岡山県	40
広島県	99
山口県	96
徳島県	47
香川県	32
愛媛県	57
高知県	96
福岡県	37
佐賀県	35
長崎県	99
熊本県	62
大分県	73
宮崎県	125
鹿児島県	90
沖縄県	2

図3.　SFTS届出症例の**推定感染地域**（n=1,273、2026年4月30日現在）



推定感染都道府県	届出数
北海道	1
茨城県	2
栃木県	1
神奈川県	1
富山県	2
石川県	2
福井県	4
山梨県	1
岐阜県	1
静岡県	32
愛知県	12
三重県	40
滋賀県	3
京都府	20
大阪府	5
兵庫県	26
奈良県	1
和歌山県	44
鳥取県	12
島根県	65
岡山県	40
広島県	92
山口県	94
徳島県	43
香川県	31
愛媛県	53
高知県	100
福岡県	38
佐賀県	33
長崎県	101
熊本県	57
大分県	72
宮崎県	122
鹿児島県	92
沖縄県	2
不明	28

表3．動物の診療やケア等でSFTSに感染したと推定される獣医療従事者症例
（n=12*, 2026年4月30日現在）

発病年	性別	年代（診断時）	感染地域（推定または確定）
2018	女	40代	九州地方
	女	20代	九州地方
	男	20代	中国地方
2019	女	50代	九州地方
2020	男	30代	中国地方
2021	男	60代	中国地方
	男	60代	中部地方
	男	60代	四国地方
2022	女	50代	九州地方
	男	60代	中国地方
2023	女	30代	中国地方
2025	男†	70代	中部地方

*届出開始日（2013年3月4日）以前に発病した症例を除く
†死亡例